

性能試験一覧

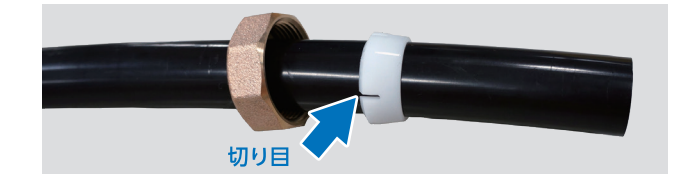
■JWWA B 116: (公社)日本水道協会規格		
胴の漏れ試験	空 気 圧	0.6MPa×5秒間
胴の耐圧試験	水 圧	2.5MPa×2分間
引 抜 試 験	下表の軸荷重×1時間	
水 圧 試 験 1	水 圧	0.02MPa×2分間
水 圧 試 験 2	水 圧	1.75MPa×1時間
負 圧 試 験	負 圧	-54kPa×2分間
浸 出 試 験	JIS S 3200-7による	

※以上の条件にて試験を実施し、漏れなし。

■軸荷重		(単位: kN)					
管種	呼び径	13	20	25	30	40	50
1種		0.97	1.42	2.23	3.14	4.15	6.40
2種		1.47	2.22	3.29	4.68	6.03	8.47

施工手順

- ①パイプは管軸に対して直角に切断してください。
- 斜めの切口になると、P リングの喰い込みからパイプ先端までの距離が不ぞろいになり、抜けやすくなる為、パイプは直角に切断してください。
- ▲ 管軸が斜めになる切断は、漏水や管が継手から抜け出す原因となります。
- ▲ パイプに傷がある場合、漏水の原因となります。再切断し、接合部に傷がつかないようにしてください。
- ▲ 施工前にはパイプ外面に泥などが付着している場合には、ウエスなどで拭き取ってください。水漏れの原因となります。
- ②ナット、P リングの順番でパイプに通してください。
- このとき、P リングは切り目のある方がナット側になる様、確認してから通してください。



▲ P リングを逆に入れると漏水の原因となります。

- ③コアをパイプに打ち込むとき、ナットとP リングは持ち手より後ろへずらし、それより先端側のパイプをつかんで打ち込んでください。



P リングが持ち手より先端側にあると、コアを打ち込むショックで、手が滑ってP リングを切口側へ押しいき、先端にP リングがはまったままコアを打ち込んでしまうこととなります。そうするとP リングによるパイプへの喰い込みができず、パイプは抜けやすくなります。

▲ コアの打ち込み不足は水漏れやパイプが継手から抜け出す原因となります。

▲ 不適切な施工は、P リングの破損、変形等が生じ、水漏れやパイプが継手から抜け出す原因となります。

- ④管端にコアを打ち込んだ後、本体にパイプ先端を押し込んで、P リングとナットを手で本体側に寄せてから手締めで仮締めし、工具で締め込みます。
- 本体にパイプが入りにくかったり、パイプがつかえてナットが本体のネジにかかりにくい場合があります。これはパイプの肉厚不同によるものです。
- ▲ P リングを寄せる時に管端を工具で叩いたり、強い力でP リングを叩くとP リングの破損や漏れの原因となります。
- ▲ パイプ(P リング及びコア含む)の先端が本体の奥の壁に当たるまで差し込んでください。差し込み不足は、水漏れやパイプが継手から抜け出す原因となります。
- ▲ 無理にナットを本体に接続した場合、適切にネジがかみ合わず、ネジの破損、ナットの変形、水漏れ及びパイプが継手から抜け出す原因となります。

- ⑤ナットのネジは本体に十分締め込んでください。
- 標準締め付けトルク表
- | | | | | | | |
|-----------------|----|----|----|-----|-----|-----|
| 呼び径 (mm) | 13 | 20 | 25 | 30 | 40 | 50 |
| 標準締め付けトルク (N・m) | 40 | 60 | 80 | 110 | 130 | 150 |
- ▲ ナットと本体の接続は、上表の締め付けトルクでナットを締め付けてください。
- 締め付け不足は水漏れやパイプが継手から抜け出す原因となります。

■WSA B 011:給水システム協会規格	
高速引張性能	管露出長さ450mm以上 20%/秒の速度で20%以上のひずみ発生まで引張 耐 水 圧 1.75MPa×1分間
離脱防止性能	管露出長さ300mm以上 引張荷重 25mm/秒の速度まで管が降伏するまで引張 漏 れ 確 認 管が破裂するまで
圧 縮 性 能	管露出長さ150mm以上 圧縮荷重 25mm/秒の速度で20%以上のひずみ発生まで圧縮 耐 水 圧 1.75MPa×1分間
伸 縮 性 能	管露出長さ500mm以上 伸縮荷重 1Hzの速度で±5%のひずみを50回 耐 水 圧 1.75MPa×1分間

※以上の条件にて試験を実施し、漏れなし。

注意事項

1. 施工上の注意点
- ご使用の前に以下の注意事項をお読みのうえ、正しくお使いください。
- 誤った使い方をした時には、損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性があります。
- 【一般事項】
- ・仕様範囲を守って使用してください。器具の破損、漏水や機能低下等の原因となります。
 - ・施工手順を守って施工してください。器具の破損、漏水や機能低下等の原因となります。
 - ・ネジ部など鋭利な部位があるため、必ず手袋などを着用してください。けがをする恐れがあります。
 - ・凍結の恐れがある場合は、水抜き、保温などの処置を行ってください。器具が破損することがあります。
 - ・解氷作業での直火などによる加熱は行わないでください。器具の破損や水漏れの原因となります。
 - ・ポリエチレン管には1種(軟質、厚肉)と2種(硬質、薄肉)の2種類があり、種別に応じたコアであることを確認してください。
- (2種管用は「WSA」基準に適合していません)

呼び径	13・20・25	30・40・50
1種管用	SUS製 (銀色) 無印	
2種管用	SUS製 (銀色) 赤マーク	青銅製・外面2本溝入

【管の切断】

- ・管軸が斜めになる切断は、漏水や管が継手から抜け出す原因となります。
- ・パイプに傷がある場合、漏水の原因となります。再切断し、接合部に傷がつかないようにしてください。
- ・管外面に泥などが付着している場合は、施工前にウエスなどで拭き取ってください。漏水の原因となります。

【コアの打ち込み】

- ・ナット、P リングの順番でパイプに通してください。このとき、ナット、P リングは方向性がありますので、接続方向を確認して通してください。
- ・誤った施工で器具を破損する恐れがあります。
- ・コアを打ち込むときは、ナットとP リングを持ち手から後ろへずらし、先端側のパイプをつかんで打ち込んでください。誤った施工はコア打ち込み後、本体へパイプを接続したときに、P リングがパイプに適切な状態で喰いこまないため水漏れやパイプが継手から抜け出す原因となります。
- ・コアはパイプの端まで打ち込んでください。打ち込み不足は水漏れやパイプが継手から抜け出す原因となります。
- ・不適切な施工は、P リングの破損、変形等が生じ、水漏れやパイプが継手から抜け出す原因となります。

【本体への接続】

- ・パイプ(P リング及びコア含む)の先端が本体の奥の壁に当たるまで差し込んでください。差し込み不足は、水漏れやパイプが継手から抜け出す原因となります。
- ・無理にナットを本体に接続した場合、適切にネジがかみ合わず、ネジの破損、ナットの変形、水漏れ及びパイプが継手から抜け出す原因となります。

【本体への締め付け】

- ・呼び径に応じたトルクで締め付け、施工後にはトルクレンチで確認してください。
- ・締め付け不足は、水漏れやパイプが継手から抜け出す原因となります。
- ・標準締め付けトルクを大幅に超えるトルクでの締め付けは行わないでください。
- ・部品の破損等が起こり、水漏れ及びパイプが抜け出す原因となります。

2. 保管
- ・パイプ(二層管)の内面は紫外線により劣化しますので、保管の際には必ず管端にキャップをしてください。劣化している恐れがある場合には、端末を50mm程度切り落としてから施工してください。劣化したパイプは水漏れやパイプが継手から抜け出す原因となります。
 - ・取り扱い中における継手の落下や接触に注意してください。変形や損傷は漏水や機能低下の原因となります。
 - ・直射日光や雨水を避け、継手の内部にごみやほこりが入らないように保管してください。ゴムや樹脂部品の劣化、損傷は漏水や機能低下の原因となります。
3. その他
- ・太陽熱温水器用の配管には使用できません。
 - ・一般用ポリエチレン管には寸法が異なることから使用できません。

株式会社 タブチ

〒547-0023 大阪市平野区瓜破南2丁目1番 (本社・工場)
TEL 06-6708-0150 (代) FAX 06-6708-0210

ホームページ <https://www.tabuchi.co.jp/> ホームページはこちら▶

検索機能充実の **TBC WEBカタログ** はホームページから! **タブチ** **検索**

商品の問合せは **0120-481-130**

受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝日・夏季休暇・年末年始を除く)

札幌支店	T02-2993	北海道札幌市豊平区三条11-1-14	札幌	011-814-8111 (代)
盛岡支店	T020-0896	岩手県盛岡市本宮4-1-6 トーニビル3-2	盛岡	019-656-5011 (代)
仙台支店	T981-3133	宮城県仙台市泉区泉中央4-19-1 プラナ泉中央206	仙台	022-380-8801 (代)
土浦支店	T300-0069	茨城県土浦市東並木町3329-1 第2光洋ビル102	土浦	029-835-3520 (代)
高崎支店	T370-0044	群馬県高崎市若押町18-3	高崎	027-323-1124 (代)
さいたま支店	T330-0063	埼玉県さいたま市浦和区高砂3-17-21 高砂武蔵ビル6F	さいたま	048-972-2203 (代)
千葉支店	T262-0033	千葉県千葉市花見川区新本郷2-430 新本郷ビル101	千葉	043-275-8588 (代)
東京支店	T108-0073	東京都港区三田3-11-36 三田日東ダイヤビル8F	東京	03-6899-2620 (代)
多摩支店	T186-0011	東京都国立市谷保6984	国立	042-580-1850 (代)
横浜支店	T231-0033	神奈川県横浜市西区南幸5-48-1 OK長者町ビルディング702	横浜	045-261-0800 (代)
静岡支店	T420-0047	静岡県静岡市葵区清閑町1-17	静岡	054-653-5530 (代)
金沢支店	T920-0058	石川県金沢市示野中町1-36	金沢	076-221-0640 (代)
名古屋支店	T467-0831	愛知県名古屋市中区瑞穂区物作町1-6 1F	名古屋	052-855-2185 (代)
京都支店	T612-0433	京都市東山区京町5-48-1 OK長者町ビルディング702	京都	075-605-7380 (代)
大阪第1支店	T547-0023	大阪府大阪市平野区瓜破南2-1	大阪	06-6708-0152 (代)
大阪第2支店	T547-0023	大阪府大阪市平野区瓜破南2-1	大阪	06-6708-0152 (代)
神戸支店	T658-0015	兵庫県神戸市東灘区本山町2-7-3 サンクス本山101	神戸	078-441-7733 (代)
岡山支店	T700-0945	岡山県岡山市南区新保100-30	岡山	086-222-5301 (代)
広島支店	T731-4113	広島県広島市安佐南区西原3-16-22	広島	082-532-4355 (代)
福岡支店	T812-0016	福岡県福岡市博多区博多駅南4-15-31	福岡	092-441-8421 (代)
沖縄支店	T900-0004	沖縄県那覇市銘苅335-10	那覇	098-967-9121 (代)
新潟営業所	T950-0075	新潟県新潟市中央区沼倉東1-8-14 沼倉東ビルA	新潟	025-240-9280 (代)
さいたま営業所	T330-1165	埼玉県川越市南台2-7-33	川越	049-211-0023 (代)
名古屋営業所	T491-0858	愛知県一宮市栄1-3-29 東海ビル2F	一宮	0566-80-5015 (代)
大阪北営業所	T567-0825	大阪府茨木市園田町8-18 ビアリッツ茨木1F	茨木	072-638-2530 (代)
松山営業所	T791-8031	愛媛県松山市北斎院町1156番地21	松山	089-971-5600 (代)
鹿児島営業所	T980-0046	鹿児島県鹿児島市西区3-6-21	鹿児島	099-250-1090 (代)
東京建設事業課	T108-0073	東京都港区三田3-11-36 三田日東ダイヤビル8F	東京	03-6899-2630 (代)
東京特販課	T108-0073	東京都港区三田3-11-36 三田日東ダイヤビル8F	東京	03-6899-2630 (代)
大塚営業所	T467-0831	愛知県名古屋市中区瑞穂区物作町1-6 1F	名古屋	052-855-2185 (代)
大塚特販課	T541-0054	大阪府大阪市中央区南本町3-6-14 イトビル6F	大阪	06-4704-6602 (代)
大阪特販課	T541-0054	大阪府大阪市中央区南本町3-6-14 イトビル6F	大阪	06-4704-6602 (代)

ISO14001 認証 JQA-EM1811

ISO9001 認証 JQA-2668

本社・工場

本社

安全に関するご注意

- ・設定条件、使用条件をご確認の上、器具を選定ください。
- ・ご使用前に「取扱説明書」をよく読んで正しくお使いください。
- ・取扱いを誤りますと、故障や事故の原因となります。
- ・設置工事をされる場合は、「施工要領書」をよく読んで施工してください。

●このカタログは2024年7月現在のものです。

●本誌に掲載されている店名・仕様等は、予告無く変更、あるいは製造を中止する事があります。

●ご使用の際には必ず内容をご確認ください。

●印刷インキの性質上、現物と多少の差があります。

飲料水用

PRINTED 2024.7 K0075 (5) C176527



ポリエチレン管用金属継手 SPジョイント

耐震性能の向上!

高速引張性能

離脱防止性能

圧縮性能

伸縮性能

耐震性能強化型!



株式会社 タブチ

特 長

1. 地震に強い特殊コアを採用

コアにツバを付けることで、管の抜け出し阻止力が向上。また、施工の際、打ち込みやすくなり、施工性が向上しています。

2. プレートに『耐震』の表示

プレートに「耐震」の文字を表示し、従来品と識別。

3. 製品に『WSA』を表示

日本水道協会規格「JWWA B 116」の性能基準に適合し、さらに耐震性能基準を定めた業界団体規格である「給水システム協会規格」の適合品として、製品に「WSA」を表示しています。

※WSAは給水システム協会規格「WSA B 011」に適合していることを表します。

構造、締付トルクなどの施工方法は従来品と変わりません。

※1種管用のみ「WSA」基準に適合しております。

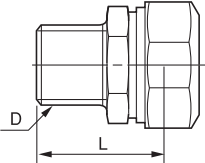
※日本水道協会認証登録番号G-534

製品仕様

使用流体	水道水 ※常温（凍結不可）
使用圧力	0.75MPa以下
適応管種	水道用ポリエチレン二層管（JIS K 6762）
主要材料	CAC406(C) or CAC902(C)

種類・寸法

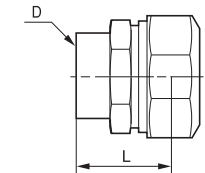
▶ SPJ-GM-C（鋼管用オネジ・管端防食コア対応）



呼び径	L	D
13	40	R 1/2
20	44	R 3/4
25	48	R1
30	47	R1 1/4
40	51	R1 1/2
50	60	R2

呼び径	L	D
13P×20	34	R 3/4
40P×50	55	R2

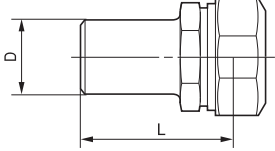
▶ SPJ-GV（鋼管用メネジ）



呼び径	L	D
13	29	Rc 1/2
20	32	Rc 3/4
25	37	Rc1

呼び径	L	D
30	42	Rc1 1/4
40	46	Rc1 1/2
50	56	Rc2

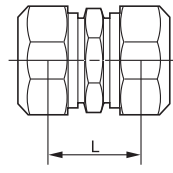
▶ SPJ-CL（銅鉛管用）



呼び径	L	D	適合管外径
13	49	19.20	15.88
20	57	28.20	22.00
25	62	34.25	28.58

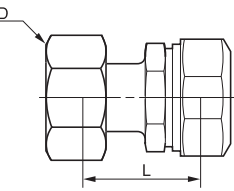
呼び径	L	D	適合管外径
30	67	39.25	34.92
40	73	50.25	41.28
50	82	61.25	53.98

▶ SPJ-K（ソケット）



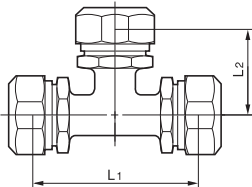
呼び径	L	呼び径	L	呼び径	L
13	31	20×13	32	40×25	45
20	33	25×13	35	40×30	48
25	38	25×20	36	50×20	51
30	44	30×20	39	50×25	53
40	52	30×25	41	50×30	54
50	64	40×20	44	50×40	58

▶ SPJ-M（メータ用）



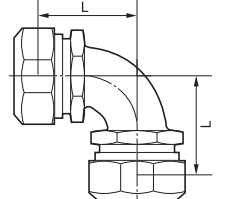
呼び径	L	D	呼び径	L	D
13	38	G 3/4	20P×13	40	G 3/4
20	43	G1	13P×20	41	G1
25	48	G1 1/4	25P×20	45	G1
30	59	G1 1/2	13P×25	46	G1 1/4
40	65	G2	20P×25	46	G1 1/4
50	77	G2 1/2	30P×25	51	G1 1/4

▶ SPJ-T（チーズ）



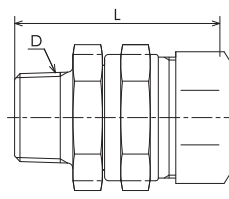
呼び径	L1	L2	呼び径	L1	L2	呼び径	L1	L2
13	74	37	25×13	83	45	40×25	114	63
20	86	43	25×20	92	47	40×30	128	66
25	100	50	30×13	90	52	50×13	108	63
30	120	60	30×20	98	55	50×20	116	63
40	140	70	30×25	106	57	50×25	124	68
50	160	80	40×13	98	58	50×30	138	71
20×13	78	40	40×20	106	61	50×40	144	73

▶ SPJ-E（エルボ）



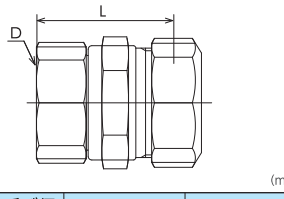
呼び径	L	呼び径	L
13	37	30	59
20	43	40	69
25	50	50	84

▶ SPJ-GMR-C（回転式G管用オネジ）



呼び径	L	D	呼び径	L	D
13	59	R1/2	30	74	R1 1/4
20	65	R3/4	40	82	R1 1/2
25	72	R1	50	94	R2

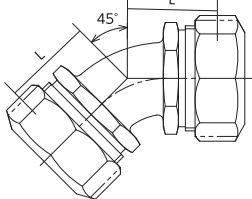
▶ SPJ-NR（回転式分水栓用）



呼び径	L	D
13	46	G3/4
20	53	G1
25	59	G1 1/4

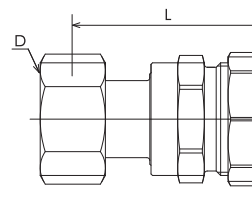
呼び径	L	D
30	65	G1 1/2
40	76	G2
50	86	G2 1/2

▶ SPJ-E45（45° エルボ）



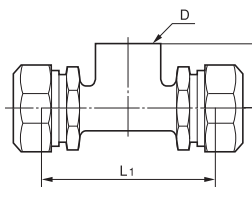
呼び径	L	呼び径	L
13	27	30	42
20	31	40	49
25	36	50	60

▶ SPJ-MR（回転式メータ用）



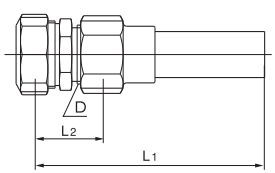
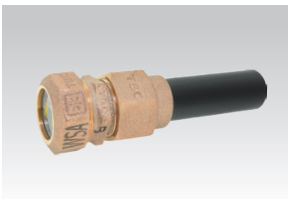
呼び径	L	D	呼び径	L	D
13	49	G3/4	30	70.5	G11/2
20	57	G1	40	82.0	G2
25	62	G1 1/4	50	96.0	G2 1/2

▶ SPJ-GVT（メネジチーズ）



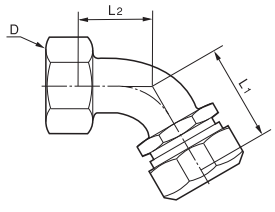
呼び径	L1	L2	D	呼び径	L1	L2	D
13	73	27	Rc 1/2	13×20P	78	30	Rc 1/2
20	86	32	Rc 3/4				

▶ SPJ-UV-HI（TS）



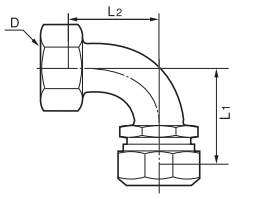
呼び径	L1	L2	D	呼び径	L1	L2	D
13	114	31	G3/4	30	159	46	G1 1/2
20	129	36	G1	40	176	53	G2
25	143	40	G1 1/4	50	194	60	G2 1/2

▶ SPJ-N60（60° ベンド）



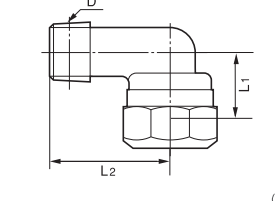
呼び径	L1	L2	D	呼び径	L1	L2	D
13	32	26	G 3/4	40	71	57	G2
20	38	35	G1	50	79	65	G2 1/2
25	53	38	G1 1/4	13P×20	32	26	G1
30	64	50	G1 1/2	20P×13	33	26	G 3/4

▶ SPJ-N90（90° ベンド）



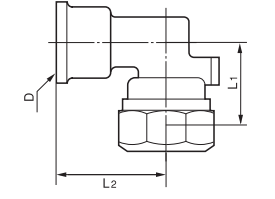
呼び径	L1	L2	D	呼び径	L1	L2	D
13	37	34	G3/4	40	75	62	G2
20	48	48	G1	50	89	76	G2 1/4
25	61	55	G1 1/4	20P×25	52	45	G1 1/4
30	64	55	G1 1/2				

▶ SPJ-GME（オネジエルボ）



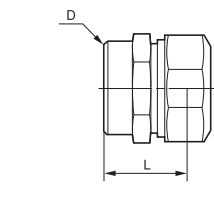
呼び径	L1	L2	D
13	25	45	R 1/2

▶ SPJ-Z（座付水栓エルボ）



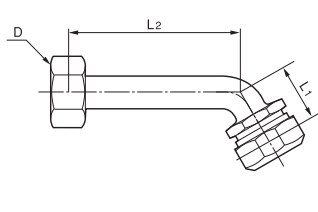
呼び径	L1	L2	D
13	30	40	Rp 1/2

▶ SPJ-N（分止水栓用）



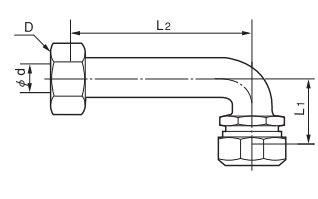
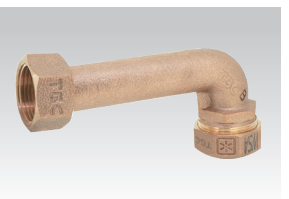
呼び径	L	D	呼び径	L	D	呼び径	L	D	呼び径	L	D
13	30	G 3/4	25	36	G1 1/4	40	49	G2	20P×13	31	G 3/4
20	32	G1	30	42	G1 1/2	50	58	G2 1/2	20P×25	34	G1 1/4

▶ SPJ-N60L（60° ベンドロング）



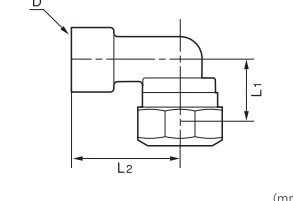
呼び径	L1	L2	D
13	32	96	G3/4
20	38	105	G1
25	53	108	G1 1/4
20P×13	33	96	G3/4

▶ SPJ-N90L（90° ベンドロング）



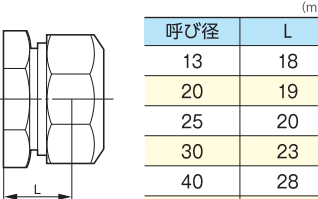
呼び径	L1	L2	D
13	37	115	G3/4
20	43	115	G1
25	51	115	G1 1/4

▶ SPJ-GVE（メネジエルボ）



呼び径	L1	L2	D
13	25	45	Rc 1/2

▶ SPJ-PE（パイプエンド）



呼び径	L
13	18
20	19
25	20
30	23
40	28
50	35